



途中リゾートしらかみに手を振る様子



大岩前を通過する参加者



行合崎で記念撮影



円覚寺前を通過、ラストサポート



雨も上がり、最後の急坂を登る参加者



完歩賞を掲げ記念撮影

**青の煌めきあomorい国スポ**  
**ノルディックウォーキング**  
**デモンストレーションスポーツ**

あomorい国スポ・デモンストレーションスポーツ「ノルディックウォーキング」が、5月30日(土)、当町で実施され、町内外から約100人の方が参加しました。

コースは行合崎から岡崎海岸駐車場までの約6・5km。当日は、小雨が降るあいにくの天候でしたが、参加者は、軽やかな足取りで風光明媚な景色や一緒に参加した方との会話を楽しみながら足を進めていました。

藤崎町から参加されたご夫婦は「とてもスッキリした。海がきれいできて楽しかった」と話し、また、能代市を中心として活動する白神ノルディックウォーキング倶楽部の方々は16人で参加され、「普段車で通ることがない道を歩け、高台の所では通ったルートを一望できてとてもよかった」と嬉しそうに話していました。

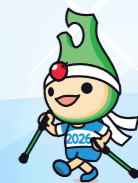
競技終了後、青森県ノルディックウォーク連盟会長の小田桐匡孝さんは、「今日のコースで1万から1万2千歩歩いていると思う。ノルディックウォークはとてもバランスが取れたトレーニング方法。ポールを使用してどんどん歩いてほしい」と講評を述べられました。



強風の中行合崎を歩く参加者

その後、参加者は完歩賞を受け取り、昼食として用意された豚汁とおにぎりを頬張り、お互いの労をねぎらっていました。

本イベント開催に尽力された青森県ノルディックウォーク連盟及び町スポーツ推進委員の皆さま、お疲れ様でした。



笑顔を見せ歩く参加者



行合崎の先端を目指して歩く参加者